

事業所名：医療法人永朋会 WARP栄生

公表：令和6年2月22日

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標 |
|------------------|---|---|----|---------------|------------------------------|---|----------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 勉強をするエリア、活動をするエリアをマットで区切り、子ども達に分かりやすいようにしています | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | | 今後必要であれば人員の増加を検討します |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | 事業所内に段差はありません | バリアフリー化は困難ですが、支援や配慮は常に心がけます |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 改善点があった際は、スタッフとすぐに話し合い、改善に努めています | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 会報で子供の様子や事業所からのお知らせを伝えていきます | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 年に一度実施しホームページで公表しています | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | | 未実施です |
| 適切な 支援の 提供 | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 児童部会や児童部会主催の研修へ積極的に参加をしています | |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者からのアセスメントに加えて、事業所内で気になる点を支援計画に入れていきます | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 全職員が同じツールを使いモニタリングしており、アセスメントツールも統一しています | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | | 長期休み中や季節のイベントは特別なものになる様に計画します |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 曜日によって固定化している活動もあります。長期休みは変動することがあります | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 1日のスケジュールを見直し、課題設定し臨機応変に対応しています | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 帰宅時間や人数に応じて対応しています | |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 毎朝のミーティングで送迎や活動の打ち合わせを行っています | | |

| | | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|--|
| | ⑩⑪ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 送迎終了後に到着したスタッフから帰りの様子やその日のそれぞれの児童の様子を報告しています | |
| | ⑫ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 連絡帳にその日の様子を書いていきます。必要に応じて別途保護者へ連絡しています | |
| | ⑬ | 定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 半年に一度行っていきます。必要に応じて面談も実施しています | |
| | ⑭ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑮ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | | ○ | | サービス担当者会議への参加が本年はありませんでした | |
| | ⑯ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 必要に応じて適宜行っていきます | |
| | ⑰ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | | 医療的ケアが必要な児童を受け入れる指定を受けていません |
| | ⑱ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | | 今までそのような機会が無かったので、情報共有に努めたいです |
| | ⑲ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | | 今までそのような機会が無かったので、情報共有に努めたいです |
| | ⑳ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | | 連携し、助言を受けたり研修に参加したいと思います |
| | ㉑ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | | 公園外出の際に交流を図っていますが、困難な場合もあります |
| | ㉒ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | | |
| | ㉓ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | | 送迎時や連絡帳を通してお伝えしています。今後も適宜行っていきます |
| | ㉔ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | | ○ | 同法人クリニックですでにペアレント・トレーニングをしている為、情報共有しています |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 見学时、契約時に説明を行っています | |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 可能な限り行っています。今後もサポートできるように努めます | |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | | 希望が少ない、共働き家庭が多い、事業所の営業日が平日のため開催は考えていません。 |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 契約時に苦情先の案内もしています。苦情や相談があった際はすぐにスタッフと情報共有し、速やかに対応するよう努めています | |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 年4回ほど会報を出し、保護者に発信しています | |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 子供たちの特性に合わせて、視覚的、聴覚的に伝えるよう努めています | |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | | |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 全ての対応マニュアルがあります。緊急時の避難先などは保護者にあらかじめ伝えてあります | |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 定期的に避難訓練を行っています | |
| | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 虐待防止のマニュアルを元に子供への対応を行っています | |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 保護者へは契約時に説明を行っています | |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 食物アレルギーの有無を確認し、緊急時の対応や代替食品など保護者と取り決めを行っています | |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 目に付くところにヒヤリハットを掲示し、共有しています | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和6年2月22日

事業所名：医療法人永朋会 WARP栄生

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|----|-----------|-----|---|---------------------------------|
| 環境・体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 勉強をするエリア、活動をするエリアをマットで区切り、子ども達に分かりやすいようにしています | |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | | 今後必要であれば人員の増加を検討します |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | 事業所内に段差はありません | |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 改善点があった際は、スタッフとすぐに話し合い、改善に努めています | |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 会報で子供の様子や事業所からのお知らせを伝えていきます | |
| | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 年に一度実施しホームページで公表しています | |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | | 未実施です |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 児童部会や児童部会主催の研修へ積極的参加をしています | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者からのアセスメントに加えて、事業所内で気になる点を支援計画に入れています | |
| | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 全職員が同じツールを使いモニタリングをしており、アセスメントツールも統一しています | |
| | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | | 長期休み中や、季節のイベントは特別なものになるように計画します |
| | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | | |
| | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 1日のスケジュールを見直し、課題設定し臨機応変に対応しています | |
| | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 帰宅時間や人数に応じて対応しています | |
| | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 毎朝のミーティングで送迎や活動の打ち合わせを行っています | |
| | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | | |
| | ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 連絡帳にその日の様子を書いています。必要に応じて別途保護者へ連絡しています | |

| | | | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|---|-------------------------------|----------------------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑱ | 定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 半年に一度行っていません。必要に応じて面談も実施しています | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | | | |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | | ○ | | | サービス担当者会議への参加が本年はありませんでした | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | | 必要に応じて適宜行っています | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | | | 医療的ケアが必要な児童を受け入れる指定を受けていません |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | | | 今までそのような機会が無かったので、情報共有に努めたいです |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | | | 今までそのような機会が無かったので、情報共有に努めたいです |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | | | 連携し、助言を受けたり研修に参加したいと思います |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | | 公園外出の際に交流を図っていますが、困難な場合もあります | |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | | 送迎時や連絡帳を通してお伝えしています。今後も適宜行っていきます | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | | | 同法人クリニックですすでにペアトレーニングをしている為、情報共有しています |
| | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | | 見学时、契約時に説明を行っています | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | | 可能な限り行っていきます。今後もサポートできるように努めます | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | | | 希望が少ない、共働き家庭が多い、事業所の営業日が平日のみのため開催は考えていません |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 契約時に苦情先の案内もしています。苦情や相談があった際はすぐにスタッフと情報共有し、速やかに対応するよう努めています | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 年4回ほど会報を出し、保護者に発信しています | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③⑥ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 子供たちの特性に合わせて、視覚的、聴覚的に伝えるよう努めています | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | | |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 全ての対応マニュアルがあります。緊急時の避難先などは保護者にあらかじめ伝えていきます | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 定期的に避難訓練を行っています | |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 虐待防止のマニュアルを元に子供への対応を行っています | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 保護者へは契約時に説明を行っています | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 食物アレルギーの有無を確認し、緊急時の対応や代替食品など保護者と取り決めを行っています | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 目に付くところにヒヤリハットを掲示し、共有しています | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。